

5月24日(日) 来島交流センター



## 華やかな舞台の裏側を体験 神楽の楽校 in 飯南

子どもたちに神楽に親しんでもらいたいと、飯南神楽団主催の「神楽の楽校」が開催されました。

町内外から約60人が参加し、姫や神など役の化粧を施し、衣装を着用。舞台上がったの手打ち鉦(ちゃんちき)の奏楽体験などもあり、参加者は神楽の世界に引き込まれていました。

第2回神楽の楽校は、7月19日(日)に来島交流センターで開催予定です。



面や小物に触れられる貴重な機会



憧れの役になりきり思わず舞い始める子どもたちも

5月16日(土) 頓原緑地公園



## 思い思いの遊びに熱中 飯南プレーパーク

自然の中で子どもたちが自由に遊ぶ「プレーパーク」が、飯南プレーパーク+αの主催で開催されました。

泥だんご作り、水鉄砲など好きな遊びを見つけながら自由に遊び回る子どもたち。プレーリーダーと呼ばれるスタッフと一緒に、火を起こしたり、端材に釘を打ったりと、思いのままに、のびのびと遊んでいました。



町内外から多くの参加者が訪れました

5月16日(土) 頓原緑地公園



## 気持ちの良い晴天の中で アウトドア料理教室

頓原公民館主催の「アウトドア料理教室」が開催されました。竹筒を火にかけてタケノコご飯を炊いたり、笹の葉を煮出した笹茶を作ったりと、アウトドア料理の作り方を学びました。

子どもたちは、竹筒でご飯を炊く様子に興味津々。ブクブクと泡を立ててご飯が炊ける様子や、香ばしい香りに歓声が上がりました。



鉄製鍋「ダッチオープン」で野菜の丸焼きも

6月7日(日) 佐見地区



## 農業体験で親睦を深める 姉妹都市交流イベント

飯南町の姉妹都市 兵庫県伊丹市の市民と佐見地区住民による、田植えにあわせた交流イベントが行われました。平成21年から続くこのイベントは、田植えと稲刈りの年2回。今年は伊丹市から28人の参加があり、大しめ縄の制作見学や民泊、歓迎交流会も行われ、秋の刈り取りそして再会を楽しみに、笑顔の絶えない交流となりました。



泥の感触を楽しみながら約10アールの田んぼを手植え

6月6日(土) 来島交流センター



## 憲法ってなんだろう 檻の中のライオン講演会 in 飯南町

憲法を分かりやすく伝える講演会が、平和や人権をテーマに活動を行うはとぽっぽの会の主催で開催されました。

弁護士ほんどうの椋大樹さんが講師となり、憲法の成り立ちや全体像を、笑いを交えて説明。「なぜ憲法があり学ぶのか」など、法律の専門家からの分かりやすい話に、大勢の参加者は聞き入っていました。



憲法を考える貴重な機会となりました

5月22日(金) 赤来中学校



## 普段と違う環境でスポーツを 車いすバスケット体験会

赤来中のボランティアサークル「虹の輪」の活動で、パラスポーツである「車いすバスケ」の体験会が行われました。

障がい者スポーツ協会の日野誠士さんを招き、競技用車いすと一般的な車いすとの違いなどを学習。実際に乗車した生徒は操作に苦戦していましたが、パラスポーツや車いすに興味を持つ機会となりました。



バランスをとるのが難しいシュート

5月16日(土) 下赤名周辺



## 美しい銀山街道を守る 銀山街道草刈り整備

「銀山街道を訪ねる会」による整備活動が行われ、会員10人が銀山街道約1キロメートルの草刈りを実施。街道の状態を確認しながら、作業を行いました。

同会は、石見銀山で採掘された銀を運んだ「銀山街道」の価値を再認識し、地域活性化のきっかけとすることを目的に活動。ガイド育成や、街道の整備に取り組んでいます。



丁寧な除草作業で歩きやすい街道になりました